

重点テーマ

将来都市像の「幸せつながる みんなのまち よしかわ」の実現に向けて、「幸福実感を高める」「共に生き、共に創る」「誇れるまちを未来へ」というまちづくりの基本理念のもと、市民ニーズ等に基づく重要性や必要性を踏まえるとともに、人口減少、SDGs、ポストコロナなどの社会潮流を見据えながら、各施策を展開する中で、前期基本計画期間内で積極的かつ分野横断的に推進すべき取組を「重点テーマ」として位置付け、将来都市像の実現をより一層推進します。

重点テーマ 1 命を守る



本市の地勢から特に発生リスクが高い水害や首都直下地震等の大規模災害などに備え、強靱な都市整備の推進を図るとともに、感染症による健康被害等に対しても迅速かつ的確な対応が図れる体制の充実を推進します。

また、地域における自助・共助が発揮される防災・減災力を高める取組を推進し、様々な災害リスクに対する対応力の強化を図ります。

【主な施策】

3-1 みんなで備える防災・減災の推進

地域の特性に応じたテーマ型の訓練である減災プロジェクト等を通じ、災害に対する危機意識の向上を図るとともに、自主防災組織の結成・育成・訓練を支援し、地域における減災活動や避難所運営の理解や活動を促進します。

本市において発生の可能性が想定される災害や新たな感染症等から市民の生命、身体、財産を守るため、平常時から様々な関係機関と連携し、体制の充実を図ります。

4-6 災害に強い都市の整備

中川河川改修と江戸川堤防強化対策、大場川、第二大場川の河川改修の促進を図るとともに、浸水被害が発生する区域の総合治水計画や下水道事業計画を見直し、地域の状況に合わせた効果的な整備を推進します。

また、建築物の耐震化への支援や老朽化する建築物等の適正な維持管理の促進に努めるとともに、災害時のライフラインの確保のため、市の公共インフラ設備の耐震化を推進します。

2-6 生涯を通じた健康づくりの推進

市民が生涯にわたり、心身ともに健康でいきいきと生活できるよう、生活習慣病予防の推進をはじめとする様々な施策を展開する中で、特に新型コロナウイルスや新型インフルエンザなど新たな感染症に対して、市民の命を最優先とした迅速で柔軟な対策に対応が可能となるよう取り組むとともに、正しい知識や情報の普及啓発を行います。

重点テーマ 2

子どもの笑顔を未来につなぐ



子育て支援に対するニーズが多様化する中で、子どもを安心して生み育てられ、また、子ども達が希望を持って健やかに成長できるよう、妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援や配慮が必要な子どもやその家庭に対するきめ細かな対応に取り組むとともに、地域全体で子育て家庭を支える意識の醸成や体制づくりを推進します。

また、学力・体力の向上を図るとともに、「自制心、やり抜く力、協調性」などの数値や点数では表せない「非認知能力」の向上をめざす特色ある教育の充実に取り組みます。さらに、様々な困難を抱える義務教育終了後の若者に対する相談、支援体制の構築を図ります。

【 主な施策 】

1-1 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の充実

子ども家庭総合支援拠点を設置し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を担う子育て世代包括支援センターと連携しながら、専門的な相談対応や訪問等による継続的な支援を一体的に取り組めます。

児童扶養手当の支給やひとり親家庭等医療費支給制度等の経済的な支援、母子・父子自立支援員による相談対応や交流機会の創出等の事業により、ひとり親家庭等に対する支援を推進します。

関係機関とのネットワークの構築に努めながら、悩みを抱える若者の相談窓口や居場所のあり方の検討を進めます。

1-2 安心して子育てできる環境の充実

地域、企業、関係機関、子育て支援団体等との連携強化を図り、地域で子育てを支える体制づくりを進めます。

家事・子育て・介護等にあたり、家庭生活と職業生活、地域活動の両立ができるよう、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた情報提供等の周知啓発を行います。

地域の中で子どもの貧困を見逃さず、子どもやその家庭の孤立を防ぎ、相談や支援につなぐことができるよう、子どもの貧困対策を推進します。

将来の保育需要を見据えながら、待機児童解消に向けた計画的な幼児教育と保育事業の確保・提供を進めるとともに、教育・保育の質の向上を図ります。

1-4 未来を切り拓く力を培う学校教育の充実

「学力向上」、「体力向上」、「非認知能力の育成」を重視した学校教育の充実を図り、児童生徒が自ら未来を生き抜く力を身に付ける取組を推進します。

ICTの利活用により個別最適化された学習を推進することで、児童生徒の主体的で対話的な深い学びの実現を図ります。また、学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）により、地域全体で特色ある学校づくりを進めます。



私たち一人ひとりに、それぞれの生き方や価値観がある中で、誰もが自らの力を発揮できるよう、互いに多様性を認め、尊重し合う社会の実現に向けた取組を進めます。

さらに、地域のつながりと支え合いのもと、様々な主体の協働によるパートナーシップのまちづくりを推進します。

【 主な施策 】

5-1 平和で互いを認め合う人権尊重の社会づくり

年齢、国籍、価値観のほか、性自認や性的指向、障がいなど、一人ひとりが持つ多様性への理解を深めるための啓発や教育を推進するとともに、誰もが尊重され、自らの意思により様々な分野に参画できるよう、多様な視点から各施策を展開します。

女性、子ども、障がいのある方や外国籍の方など、社会的に弱い立場に置かれがちな方の人権を守るため、組織横断的な支援を行います。

2-1 共に支え合う地域福祉の推進

1-2 安心して子育てできる環境の充実

2-2 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進

2-3 互いに尊重し合う障がい福祉の推進

住み慣れた地域で共に支え合いながら、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現に向けて、地域の支え合いの意識の醸成を推進するとともに、関係機関等との連携のもと、複雑化・複合化する生活課題に対応できる包括的な支援体制などの充実に取り組みます。

5-2 コミュニティ活動と市民参画・協働の推進

自治会活動に対する市民の理解促進を図りながら、その活動を支援するとともに、自治会や有識者等と協働し、地域による主体的な地域課題の解決に向けた取組を進めます。

多様な主体が地域で活躍するよう、自治会活動を含めたコミュニティ活動や主体的な市民活動を支援するとともに、多文化共生を推進します。

パートナーシップによるまちづくりを推進するため、市民との情報共有により市民参画意識の高揚につなげるとともに、市民や団体、地域、NPO、企業など多様な主体との情報交換や対話を行い、幅広い分野での協働事業を推進します。

重点テーマ 4

価値を高め、次世代に継承する



これまで築き上げられてきた歴史や文化、まちの特色を大切に磨き、また、本市の特徴である豊かな自然環境を保全しながら、農業・商業・工業の連携等による持続可能な産業の振興や調和のとれた魅力ある都市づくりなど、まちの価値を高める取組を進め、誇れるまちを次世代につなげていきます。

【主な施策】

1-7 文化芸術でつながるまちづくり

郷土の歴史や文化の啓発、伝承を通して市民の愛着心や郷土愛を育むとともに、文化芸術を活用した分野横断的な取組を進めます。

文化芸術活動の拠点となる新たな施設の整備を検討するとともに、既存の施設の維持充実を図ります。

4-1 環境にやさしいまちづくり

市民や事業者と力を合わせ、再生可能エネルギーの普及促進と省エネルギー化の推進を図るとともに、埼玉県東南部地域5市1町による連携のもと、脱炭素社会の構築に向けた広域的な取組を推進します。

自然環境の保全や資源循環型社会の推進に取り組むとともに、持続可能な社会づくりの担い手を育む環境学習を実施します。

3-5 魅力ある農業の振興

3-6 賑わいある商業の振興

3-7 活力ある工業の振興

各産業分野において、生産性の向上や商品の開発などの積極的な経営改善の取組に対し、引き続き支援します。

また、農商工連携による6次産業化や農福連携など、次世代につながる新たな取組をはじめ、事業者同士や異業種との連携による取組などに対する支援を通し、地域経済の活性化や新たな価値の創造を促進します。

4-3 調和のとれた都市づくりの推進

都市計画マスタープランに基づき、秩序ある土地利用の誘導や地域の特色を活かした都市拠点の形成など、安全で良好な住環境の形成を図るとともに、本市の歴史風土と地域の特色を活かした魅力的な景観の保全と形成に努め、市民にやさしい魅力ある都市づくりを推進します。

吉川美南駅東口周辺地区において、「笑顔と緑あふれるみんなの庭」をコンセプトとした土地区画整理事業を推進します。